

# ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例①

近畿職業能力開発大学校 専門課程 生産技術科  
平成19年度卒業 株式会社ミュチュアル 浅井氏

## 近畿ポリテクカレッジでの実習

- 浅井氏が学んだ近畿ポリテクカレッジの生産技術科は、ものづくりの原点である機械加工の基本から高度化する生産システムの基礎となる技能・技術までを体系的に実習しており、製造現場で求められる教育を実施。
- 浅井氏のコメント  
「会社に入った当初は専門用語に苦労しましたが、専門課程でいろいろな機械を実際に使用して実習を受けることができ、基本知識や技能が身につけていたおかげで、仕事を覚えやすかったと感じています。」

## 就職先企業での活躍

### 株式会社ミュチュアル（大阪府泉大津市）

- 株式会社ミュチュアルは、創立以来、製薬業界・化粧品業界・製菓食品業界向けに包装機械の製作・輸出入・国内販売に従事して今日に至っております。
- 包装機械は、仕様の決まっている規格品を販売することは極めてまれであり、製品の形状に応じた特別仕様の機械を求められることが一般的で、**高度且つ専門的な技術力は勿論、機械販売に伴う技術情報、ピフォー及びアフターケア更にそれら機械のメンテナンスを含む技術サービス**が必要不可欠です。そこで**大阪・東京に技術センターを開設して万全の技術サービス体制を確立しています。**
- 長年蓄積されたノウハウを活かして**自社オリジナルのPTP包装機や検査機などを開発・製作**し、事業領域を拡大して参りました。近年は**生産設備一式をシステム化**して納入するケースも多くなっております。
- 近畿ポリテクカレッジからは、現在、**10名の卒業生**が働いています。



※PTP包装：Press Through Package包装のことで、外側から押すことで薬等を簡単に押し出すことができる包装

## 職場での活躍

- 浅井氏は、東京の技術センター勤務を経て、平成23年10月から現在の大阪技術センターにて品質管理業務を担当しています。
- 浅井氏のコメント  
「最初は慣れない統計処理などに苦労しましたが、業務を重ねるにつれて最終工程という**重責にやりがいを感じる**ようになりました。今後は、他の工程も経験し、**いろいろな観点から品質を評価する力を養いたい**と思います。」



浅井章吾氏

## 上司からの声

- ポリテクカレッジでの実習経験があるためか、**仕事に対して非常に熱心に取り組む**ところに感心しています。機械の取り扱いだけでなく、仕事の仕方にも**改善意欲が強く、効率的に仕事をしています。**
- 今後は、長所を伸ばし、自分で探求する力などを身に付けて行ってくれるとよいと思います。



岸本 治氏